

会 議 録

会議の名称	平成29年度第1回 本庄市交通政策協議会		
開催日時	平成29年5月24日(水)	午前・ 午後 午前・ 午後	1時30分から 3時00分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室		
出席者	区 分	職 名	氏 名
	1号委員	本庄市副市長	奥田 謁夫
	2号委員	朝日自動車(株) 常務取締役	高橋 直樹
		国際十王交通(株) 伊勢崎営業所所長	桑原 英司
	3号委員	本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
	4号委員	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 専務理事	高原 昭(代理)
	5号委員	朝日自動車労働組合 執行委員長	中村 仁
	6号委員	本庄市自治会連合会 理事	飯塚 庸雄
		本庄商工会議所 事務局長	田中 一成
		本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
	7号委員	本庄警察署交通課 課長	長谷川 国夫
	8号委員	児玉警察署交通課 課長	堀口 晴幸
	9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主幹	能勢 一幸
	11号委員	国土交通省関東地方整備局建政部 都市整備課 課長	川崎 周太郎(代理)
	12号委員	埼玉県本庄県土整備事務所 道路部 部長	木村 良雄
13号委員	早稲田大学 名誉教授	浅野 光行	
	本庄市議会議員	林 富司	
事務局：山下部企画財政部長、笠原企画課長、折茂課長補佐、松井主任、飛田主事			
欠席者	区 分	職 名	氏 名
	2号委員	一般社団法人埼玉県バス協会 専務理事	鶴岡 洋
	3号委員	武蔵観光(株) 総務部長	家内 知宣
	4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
	6号委員	本庄市老人クラブ連合会 会長	須藤 成光
		児玉商工会 会長	江原 貞治
	10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	藤田 幸也
12号委員	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 所長	大儀 健一	

議 題 (次 第)	1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 副市長挨拶 4. 協議事項等 傍聴定員の制定及び会議録の作成について 5. 報告事項 (利用状況の推移、デマンド交通における予約方法の変更について) 6. 議 事 (1) 平成28年度 事業報告及び歳入歳出決算について (2) 平成29年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について (3) 平成30年度 生活交通確保維持改善計画(案)について (4) 交通政策における中期的検討課題について 7. その他 (1) デマンド交通・シャトル便に対する意見等について(事務局) 8. 閉 会
配 付 資 料	・平成29年度第1回 本庄市交通政策協議会 次第 ・本庄市交通政策協議会委員名簿 ・本庄市審議会等傍聴規則 ・市内公共交通の概要 ・報告事項 ・資料1～4 ・参考資料
その他特記事項	
主 管 課	企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
司 会	お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。 私は、本日の司会進行を務めさせていただきます企画財政部企画課長の笠原と申します。よろしくお願いたします。これより平成29年度第1回本庄市交通政策協議会を開催いたします。 それでは、会議に先立ちまして、委嘱状の交付を行います。
会 長	《委嘱状交付》
司 会	ありがとうございました。 会議に先立ちまして、事務局から会議の成立についてのご報告と配付資料の確認をさせていただきます。
事務局	本庄市交通政策協議会設置要綱第6条第2項に「会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない」と規定しています。本日、出席しております委員は23名中16名であります。よって、本会議が成立していることをご報告させていただきます。 続いて、配付資料の確認をさせていただきます。会議資料をお手元に配布しておりますが不足等ございましたら、事務局にお申し出ください。
司 会	それでは、次第に従いまして奥田会長よりご挨拶を申し上げます。

会 長	<p>平素より皆様におかれましては人々が移動するという非常に大切な仕事に関して様々な観点からお力添えをいただき感謝申し上げます。また、蒸し暑い中、多くの方々にお集まりいただきありがとうございます。</p> <p>デマンド交通・シャトル便は運行を開始して3年弱経過しましたが、5年の節目を迎えるにあたり改善等を行っていかねばと思っております。次の時代に向け、より良い本庄市の交通のためにご指導・ご協力いただければと思います。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本協議会の顧問をお願いしております早稲田大学名誉教授の浅野先生からご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>ご紹介いただきました浅野でございます。本庄を訪れる度、デマンド便・シャトル便が無事に運行しているか心配と期待がございます。</p> <p>最近、公共交通の状況が変わって来ているように感じます。高齢ドライバーの事故があれだけ報道されますと、一つのきっかけや追い風になるかと思っております。良い意見が出て次へのステップに繋がる事を願っています。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。次第の4「協議事項等」に移らせていただきます。</p> <p>設置要綱第6条第1項の規定によりまして、本会議の議長は、会長が務めることとされておりますので、奥田副市長に議事の進行をお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、これより次第に沿って進めて参ります。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>協議事項につきましては傍聴定員の制定と会議録の作成についての2点でございます。</p> <p>一点目の「傍聴定員の制定」に関して、「本庄市審議会等傍聴規則」が昨年の12月に制定されました。同規則第2条に「審議会等の長は、あらかじめ傍聴定員を定めるものとする」とございます。これを参考に、交通政策協議会においても傍聴定員を定めたいと考えております。本庄市において設置している同規模の審議会等では、定員を10名と定めている事が多いため当協議会においても傍聴定員を10名とさせていただきたいと考えております。</p> <p>二点目に、協議会の「会議録の作成」についてご説明させていただきます。発言者の氏名は明らかにせずに、委員の符号で作成させていただきます。作成後、各委員の皆様にご確認いただきます。会議録については、議事内容の要旨で作成し、HP上にて公開をさせていただきます。</p> <p>以上の2点についてご了承いただきたいと思うのですが、よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>ただいまの説明についてご意見等ございますか。</p>
委 員	<p>この傍聴人の中に、新聞記者等は含まれるのでしょうか。</p>

事務局	含まれます。
委員	他市町村では議題により、傍聴人が多くなることもあるため会議室の収容規模で対応しています。会場により臨機応変に対応するのではなく、定員10名で進めるということでしょうか。
事務局	全ての会場において傍聴定員10名で考えております。
会長	ご異議等なければ、説明のとおりで進めさせていただきたいと思えます。
全委員	(異議なし)
会長	ありがとうございました。 それでは、続きまして次第の5「報告事項」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	「報告事項」利用状況の推移、デマンド交通における予約方法の変更について説明。
会長	ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対してご意見等ありますか。
委員	デマンド交通の予約方法に関して、利用日当日までとありますが、呼べばすぐ利用できるのですか。
事務局	予約が埋まっていなければご利用いただけます。
委員	高齢者の方から予約が面倒といった意見が出ています。電話をしてすぐに来てくれれば利用者も増えると思うのですが。
会長	貴重なご意見ありがとうございました。本日の議事(4)で今後の課題等を検討いたしますので、その際にまたご議論いただければと思います。 他にご質問等ありますか。
全委員	(質問等なし)
会長	ご質問が無いようですので、報告事項については終了いたします。 続きまして次第の6、議事(1)「平成28年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	「議事(1)「平成28年度 事業報告及び歳入歳出決算」」説明
会長	続いて、監査委員の林 富司委員から会計監査報告をお願いします。
監査委員	平成28年度本庄市交通政策協議会歳入歳出決算について、関係諸帳簿及び証拠書類に基づき過日監査を実施したところ、計数的に正確であり、内容も適正であったことを認めます。
会長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	事業報告のご説明の中で、3月～5月上旬にかけてシャトル便利用者アンケートを実施したとありますが、とりまとめはこれからでしょうか。
事務局	現在とりまとめ中でして、終わり次第ご報告させていただきます。
会長	他にご質問等なければ、議事(1)について委員の皆様にお諮りいたします。原案のとおりと決することにご異議ございませんか。
全委員	(異議なし)
会長	議事(1)については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。引き続きまして、議事(2)「平成29年度 事業計画(案)及び

	歳入歳出予算（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《議事（２）「平成２９年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」》説明
会 長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。
全委員	（意見等なし）
会 長	質問等がございませんので、議事（２）「平成２８年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事（２）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	（異議なし）
会 長	議事（２）については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。平成２８年度 事業計画「カッコ案」及び歳入歳出予算「カッコ案」の（案）を消してください。続きまして、議事（３）「平成３０年度 生活交通確保維持改善計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《議事（３）「平成３０年度 生活交通確保維持改善計画（案）」》説明
会 長	ただいまの事務局の説明について、ご質問等ございましたらお願いします。
委 員	地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果の利用者満足度についてですが、この満足度が何に対する満足度なのかわかりにくいのでご説明をお願いします。
事務局	満足度についてですが、アンケート実施時に質問が何項目かございまして、その一つが満足度についてでした。質問の一つ目が運転手の接客について、二つ目が車内環境について、三つ目が運賃についてでした。それらを含め満足度をお聞きしました。
委 員	そうすると市内公共交通の利便性を良くするための満足度ではないので、地域公共交通確保維持事業に係る目的に沿ったアンケートではないように思います。
事務局	このアンケートは車内で実際の利用者を対象として行ったものなので、利用されない人を含めると違った結果が出てくるかと思います。今度アンケートの取り方等工夫をさせていただきます。
委 員	利用実績値の向上についてですが、平成３０年度目標値が右肩上がりとなっておりますが、どのような理由で右肩上がりとしたのでしょうか。
事務局	高齢者の割合が今後増えていきますので、利用促進による右肩上がり目標値を設定させていただきました。
会 長	議事（３）「平成３０年度 生活交通確保維持改善計画（案）」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事（３）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	（異議なし）
会 長	議事（３）については異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。計画「カッコ案」の（案）を消してください。

	<p>続いて議事（４）「交通政策における中期的検討課題について」に移らせていただきます。事務局より予め検討課題をあげさせていただいております。忌憚なきご意見を伺わせていただければと思います。まずは、事業者様からご意見等お聞かせ願えればと思います。</p>
委員	<p>検討課題①の路線バスのあり方について、シャトル便を運行開始した後に路線バスが乗入れを行い、シャトル便の利用者が少なくなった時もありましたが、平成２８年度に行った利用者アンケート中で半分近くの方が本庄総合病院に行かれる方で、新田原の停留所を利用されています。本庄駅～本庄早稲田駅の接続のみならず、病院へのアクセスも担っている点をご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>路線バスに関してですが、神泉・児玉線を運行しておりますが、学生のフリーパスを実施するなどして収益が増えてきています。路線バスのあり方につきましては、電車の時刻にあわせる等利便性を高めていきたいと考えております。</p>
委員	<p>路線バスとシャトル便は競合していませんか。</p>
事務局	<p>はにぼんシャトルは本庄駅～本庄早稲田駅の往復となっております。国際十王交通さんにつきましては伊勢崎から本庄早稲田駅の区間を運行されていますが、本庄駅～本庄早稲田駅を運行している本数は１時間１本程度。武蔵観光さんは寄居駅～本庄駅の区間を運行しておりますが、２時間に１本程度となっております。時間帯によっては、重なるところがありますが、シャトル便のみしか運行していない時間帯もあります。</p>
委員	<p>そうしますとお客さんの取り合い等は発生していないという事ですね。</p>
委員	<p>平成２７年４月より本庄駅から本庄早稲田駅までの延伸を行いました。この理由として、沿線にございます東京福祉大学の教職員の輸送がございました。そのため、一般のお客さまより教職員の方のご利用がほとんどです。</p>
委員	<p>シャトル便に関してですが、余所から来た方にももっとアピールすべきだと思います。そのためには、降口にわかりやすい案内表示の設置を進めるべきだと思います。</p>
事務局	<p>表示案内に関してですが、平成２９年３月から本庄早稲田駅・本庄駅に新しい表示板を掲示させていただいております。ご覧いただければと思います。</p>
会長	<p>本日、路線バスのあり方について皆様より貴重なご意見を頂戴いただきましたが、事務局にて運行事業様を中心に具体的なご相談をさせていただきながら、課題に関して検討を進めさせていただければと思います。続いて、デマンド交通のあり方について何かご意見ございますか。</p>
委員	<p>身体障害者福祉会は年６回程役員会を開いておりますが、児玉地区から参加する際に運転免許証を持っていないと不便です。デマンド交通と基幹となる路線バスのリンクは上手くできているのでしょうか。</p>
事務局	<p>デマンド交通と路線バスのリンクですが、停留所の配置に関しては自治会と相談の上決めたものなので、リンクしている箇所としていな</p>

	い箇所がございます。児玉地区に関しては、児玉駅前の埼玉りそな銀行さんにデマンド交通と朝日自動車さんの停留所がございます。
委員	路線バスへのリンクが上手くできれば、広域的利用が可能になると思いますのでよろしくします。
会長	今回の協議会は、結論を出す場ではありませんので、議事（４）につきましては何かご意見等ございましたら、事務局までコメントをお寄せいただければと思います。ここで、顧問の浅野先生に全体を通じてご感想をいただければと思います。
委員	<p>検討課題につきまして、全て大切なのですが、折角利用実績のデータがございますので、どこの区間の利用が多いのか、一度図にしてみるといいかと思えます。</p> <p>デマンド交通は、どこの都市もそうですが利用者のほとんどが固定客です。新規利用者を取り込むために検討を重ねる必要があると思えます。例として、公共交通ウィークをやっても面白いかと思えます。</p> <p>将来的なことですが、国土交通省が行っております立地適正化に関して、拠点化していくことも大切なので、公共交通と絡めて行い、次の総合交通計画の課題にさせていただければと思います。</p>
会長	ありがとうございました。では、最後にその他で「デマンド交通・シャトル便に対する意見等について」事務局よりお願いします。
事務局	《その他「デマンド交通・シャトル便に対する意見等について」》説明
会長	<p>議事（４）と重なる部分がございますが、市民の方からもご意見を頂戴しておりますので、これらを含めて検討を進めて参りたいと思えます。</p> <p>以上で、会議のすべての議事を終了させていただきます。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局へお返しします。</p>
司会	<p>長時間にわたるご審議、また貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、平成２９年度第１回本庄市交通政策協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、公私共にお忙しい中、ご出席誠にありがとうございました。</p>